

1 長居障がい者スポーツセンター建替えに関するアンケート

令和4年2月から3月にかけて実施した本アンケートのうち、建替え後の施設や設備等に関する改善点など寄せられたご意見に対して、基本構想の策定時点における本市の考え方を整理します。

問9：現在の長居障がい者スポーツセンターに「ある」施設、設備やサービス等について、建替え後にどういった改善をすればよいと思いますか。（自由記入）

① 現在の運動施設

改善が必要なもの	意見数	その理由や改善方法など	基本構想における本市の基本的な考え方
プール	71	コース数を増やしてほしい	利用者数やニーズを踏まえ、現時点では6コースから8コースでの整備をする方向で検討しています。
		プール更衣室・シャワー室を広くしてほしい	介助のしやすい更衣室・シャワー室の広さについて、今後配慮します。
		ジャグジーがほしい	レジオネラ感染症のリスクなどを踏まえ、必要性について今後検討します。
		水深を一定にしてほしい	プール公認規則などを踏まえ、今後検討します。
体育室	47	体育室を広く（バスケットボールコート2面）してほしい	利用者数やニーズのほか、様々なスポーツに対応できるよう、現時点では2面での整備をする方向で検討しています。
		床をコンクリート床から木製にしてほしい	コンクリート製の床は安全確保の観点から、木製又は衝撃吸収性のある素材について、今後検討します。
		室内ランニングコースを設置してほしい	雨天時の室内トレーニングなどに対応するため、現時点ではアリーナの上層階に整備をする方向で検討しています。
ボウリング室	53	利用者が多く混雑するので、レーン数を増やしてほしい	地域の施設の活用、他都市の障がい者スポーツセンターの状況、維持管理費の観点から、現状維持の4レーンを想定しています。DXを推進することで利用の効率化を図り、これまで以上に多くの方の利用に対応していきます。
トレーニング室	29	器具（ルームランナー・エアロバイク等）を増やしてほしい	建替え後の器具について今後配慮します。
		広くしてほしい	利用者数やニーズを踏まえ、現状より広くすることを想定しています。
卓球室	15	卓球台同士の間隔が狭く、広くしてほしい	安全に配慮しながら安心して卓球に親しめるよう、卓球台数の配置について今後検討します。
小体育室	18	床をコンクリート床から木製にしてほしい	コンクリート製の床は安全確保の観点から、木製又は衝撃吸収性のある素材について、今後検討します。
		トランポリン等の器具の充実 夏場暑いので空調を改善してほしい	建替え後の室内の器具について今後配慮します。 建替え後には改善する予定です。
遊戯室	2	ジュニア向けの教室を開催してほしい	既にジュニア向けの教室を開催していますが、ニーズを踏まえ、教室の内容の充実について検討します。
屋外プール	25	水質の改善、きれいにしてほしい	屋外プールは夏季限定であり、年中楽しめるよう、また衛生面からも舞洲と同様に屋内での整備する方向で検討しています。
会議室・研修室	41	広さが異なる会議室を導入してほしい	少人数から多人数にも対応できるよう、区分けできる会議室の整備をする方向で検討しています。
		数を増やしてほしい	現在よりも部屋数を増やす方向で検討しています。
		防音の会議室にしてほしい	壁の素材等について今後配慮します。
屋外運動場	8	アーチェリーを50m撃てるようにしてほしい	ニーズと安全面への配慮しながら、50mにも対応したアーチェリー専用の場所を整備する方向で検討しています。
		野球ができるような広いグラウンドが必要	野球場のような広さの敷地を確保することはできませんが、体育室でキャッチボール等の練習には対応していきます。
特にない	5	このままで十分	現在の施設にも配慮しながら今後検討を進めます。
その他	49	施設が古いので、建替えにより全体を改善してほしい	建替え後の施設について、安全・安心で利便性の高い施設となるよう検討します。

② 現在の共用施設

改善が必要なもの	意見数	その理由や改善方法など	基本構想における本市の基本的な考え方
トイレ	96	トイレの増設、全て洋式にしてウォシュレットをつけてほしい、男女共用トイレを整備してほしい、トイレ内にも音声装置をつけてほしい	トイレ、更衣室、通路などの共用部分については、快適性、介助のしやすさなど、時代に即したユニバーサルデザインを追求し、様々な障がいのある人に配慮した共用施設の整備について、今後検討します。
更衣室	83	更衣室を広くしてほしい、きれいにしてほしい、換気をよくしてほしい、介助がしやすい更衣室を整備してほしい	
通路	42	通路が狭いところがある、暗いところがあるので明るくしてほしい、手すりや点字ブロックを充実させてほしい	
エレベーター	38	エレベーターの数を増やしてほしい、エレベーターの音声案内があるようにしてほしい	施設内移動の快適性を確保するため、現時点ではエレベーターを施設の入口付近に2台整備する方向で検討しています。音声案内についても、今後配慮します。
ラウンジ	46	食堂を再開してほしい、談話や交流できるスペースを広げてほしい	公園内外に飲食店も多い状況から、食堂は必須の施設ではないと考えており、施設の運営事業者の裁量に委ねることを想定しています。弁当などを持ち込んで飲食可能なスペースについては、ニーズ等を踏まえ、確保することを想定しています。
駐車場	39	駐車台数が少ないので増やしてほしい	時間帯により混雑することもあります。利用者数と敷地の広さに鑑み、適切な台数について今後検討します。
		1台の駐車スペースも狭い	現在の駐車幅は狭いと考えていますので、今後配慮します。
		歩行者・車の分離による安全性の確保	安全性には十分に配慮します。
		屋根付き駐車場	建築規制の関係のほか、建物の階下や地下駐車場などは整備費の関係から、全て屋根付きは難しいですが、一定の配慮は必要と考えており、今後検討します。
現状でよい	2	このままでよい	現在の施設にも配慮しながら今後検討していくこととします。
その他	28	ハンガー、くつ置き場を設置してほしい、休憩するいすを増やしてほしい	備品での対応が可能と考えており、今後配慮します。
		館内空調の改善	建替え後には改善する予定です。

③ 現在の利用や予約方法、その他サービスの内容

コロナ禍における予約方法、デジタル化の充実など様々なご意見に対して、DXを推進し、これまで以上に快適で、効率的な利用環境を検討します。

問 10：現在の長居障がい者スポーツセンターでは、「できない」又は「やりにくい」スポーツや行事はありますか。
 (〇は1つ、「できない」又は「やりにくい」スポーツや行事は自由記入)

	回答数
特になし	446
「できない」又は「やりにくい」スポーツや行事がある	87
無回答	211

「できない」又は「やりにくい」スポーツや行事の内容

種類	意見数	何が不足、どうすればよいか	基本構想における本市の基本的な考え方
文化事業	14	音楽をかけても音が漏れない防音室を整備してほしい	会議室などの防音の壁の素材等について、今後配慮します。
		交流や調理教室などの文化行事を開催してほしい	スポーツのみならず、文化行事にも対応できるようハード・ソフト面について今後検討します。
バスケットボール、バドミントン、バレーボール	12	体育館を広くしてほしい、専用コートを整備してほしい、体育館のコンクリート床を改善してほしい	利用者数やニーズのほか、様々なスポーツに対応できるよう、現時点では2面での整備をする方向で検討しています。コンクリート製の床は安全確保の観点から、木製又は衝撃吸収性のある素材について、今後検討します。アリーナでは様々なスポーツに対応することが重要であり、特定の競技の専用コートの実装は難しいと考えています。
陸上競技	9	室内にランニングコースを整備してほしい	雨天時の室内トレーニングなどに対応するため、現時点ではアリーナの上層階に整備をする方向で検討しています。
		グラウンドを整備してほしい	陸上競技用のグラウンドのような広さのある敷地を確保することは難しく、また長居公園内にも陸上競技場が整備されているため、導入する必要性は無いと考えています。アリーナや屋上広場で一部の陸上競技に対応していくこととします。
利用方法等	6	利用方法やイベント等の周知をわかりやすく、早くに知らせてほしい、団体利用の人数の緩和	施設からの様々な情報について、より正確かつ速やかに多くの皆様に届くよう、情報発信の強化を図ります。団体利用人数の緩和については、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら順次緩和しています。
アーチェリー	5	50mを撃てるようにしてほしい、安全対策を講じてほしい	ニーズと安全面への配慮しながら、50mにも対応したアーチェリー専用の場所を整備する方向で検討しています。
野球	5	野球ができるグラウンドを整備してほしい	野球場のような広さのある敷地を確保することは難しく、また長居公園内にも野球場が整備されているため、導入する必要性は無いと考えています。アリーナや屋上広場で、キャッチボール等の練習に対応していくこととします。
テニス	4	テニスコートを整備してほしい	テニスコートは、長居公園内に整備されているため、導入の必要性はないと考えています。アリーナや屋上運動広場で練習などに対応していくこととします。
インターネット環境	3	インターネット環境を整備してほしい	既にWi-Fiが導入されていますが、デジタル技術の活用を前提にインターネット等の環境の充実化を図ります。
サウンドテーブルテニス	3	サウンドテーブルテニスができる場所の充実	サウンドテーブルテニス用の専用室を整備する予定です。
共用スペース	3	車いすでも容易に通行できるよう段差の解消、介助がしやすい更衣室の充実、お風呂の設置	共用スペースの整備に当たっては、ユニバーサルデザインを追求し、車いす利用者をはじめ、様々な障がいに配慮します。なお、シャワー室は導入する予定ですが、お風呂(浴槽)を整備することは現時点では想定していません。
スポーツ体験	3	色々なスポーツ体験ができるよう周知してほしい	これまで以上に様々なスポーツが体験できるよう対応するとともに、情報発信の強化に取り組んでいきます。
社交ダンス	2	会議室を広くしてほしい	多目的室(スタジオ)を新たに整備することで、社交ダンスなどはより快適に利用いただけたと考えています。
卓球	2	卓球室を広くしてほしい	団体等で卓球を利用される場合は、卓球室を多少広くしても対応できないと考えています。また、混雑時については、拡充するアリーナやフリースペースで対応していくことを想定しています。
ボルダリング	2	ボルダリングができる壁を作ってほしい	器具・備品で対応が可能と考えており、今後導入するかについては検討します。
その他	7	サッカー、ヨガ、格闘技などができる場所、建替える場合は、利用が混み合う場所を広くしてほしい など	サッカー場のような広さのある敷地を確保することは難しく、また長居公園内にも球技場が整備されているため、導入する必要性は無いと考えています。アリーナや屋上運動広場で練習などに対応していくこととします。ヨガや格闘技は多目的室で対応が可能と考えています。利用が混み合う場所については、利用状況やニーズを踏まえた建築モデル案としています。

問 11：現在の長居障がい者スポーツセンターに「ない」施設、設備やサービス等について、建替え後新たにあればよいと思うものがあれば教えてください。（自由記入）

新たにあればよい	意見数	その理由	基本構想における本市の基本的な考え方
宿泊施設	28	舞洲のような合宿等で利用できる宿泊施設が必要、災害時や帰宅困難時に泊まれる設備があればよい	周辺施設の状況、市場性が低いこと、敷地の広さの観点から、優先度は低いと考えており、導入する予定はありません。
食堂・レストラン	22	施設内にあることで、周囲の目を気にせず食事ができるため、仲間と一緒に食事ができるため	公園内外に飲食店も多い状況から、食堂は必須の施設ではないと考えており、施設の運営事業者の裁量に委ねることを想定しています。弁当を持ち込んで飲食可能なスペースについては、ニーズ等を踏まえ、確保することを想定しています。
スタジオ	11	体育室ほど広くなく、少人数で利用できるスタジオがあればよい	少人数での利用に対応した多目的室、会議室を整備する方向で検討しています。
文化施設	11	スポーツ以外にも文化施設（点字図書室・ホール・映画館・文化事業）があれば多くの人々が楽しむ事ができる	早川福祉会館点字図書室との複合化を行います。その他ホールや映画館のような機能を確保することは難しいですが、文化事業などについて、会議室や多目的室において、可能な範囲内で対応していくこととします。
こども用の施設・遊具	10	こどもが楽しく遊べる遊具等を設置してほしい	こどもが楽しく遊べるよう、引き続きトランポリンやおもちゃなどの遊具を設置します。長居公園内にも遊具が設置されており、遊具の種類にもよりますが、今後配慮します。
グラウンド	10	屋外で出来るスポーツが少ないため、場所を広くしてほしい	グラウンドのような広さのある敷地を確保することは難しく、長居公園内にも様々な屋外スポーツに対応した施設が整備されています。屋外スポーツの種目にもよりますが、アリーナや屋上広場において、可能な範囲内で対応していくこととします。
売店	10	運動後の休憩として、軽食が買える売店が必要、授産品が買える売店があればよい	上記の食堂・レストランと同様の性格のものであり、民活エリアを確保しつつ、実施について運営事業者の提案によります。
教室・体験等	9	色々な教室のメニューを増やしてほしい、色々なスポーツを体験や器具の貸出しをできるようにしてほしい	これまでも様々なスポーツ教室の開催、体験や器具の貸出等を行っており、ニーズ等を踏まえ、今後対応します。
防音室	9	音楽や歌を流しても音が漏れない部屋が必要	会議室などの防音の壁の素材等について、今後配慮します。
休憩室	8	運動した後リラックスできる休憩室が必要	フリースペースやブレイルームがその用途になります。
体育館	7	体育室が狭いため広くしてほしい、球技専用の体育室や室内に倉庫を整備してほしい、コンクリート床であるため、木製床にしてほしい	利用者数やニーズのほか、様々なスポーツに対応できるよう、現時点では2面での整備をする方向で検討しています。コンクリート製の床は安全確保の観点から、木製又は衝撃吸収性のある素材について、今後検討します。アリーナでは様々なスポーツに対応することが重要であり、特定の競技の専用コートの実装は難しいと考えています。倉庫は室内に整備しますが、利用者専用ものを確保することは想定していません。
避難所機能	7	災害時に障がい者が安心して避難できる場所としての機能を確保してほしい	長居公園が広域避難所に指定されています。新たな長居障がい者スポーツセンター（仮称）を避難所とするかについては、区の防災計画の関係性から、今後区役所と連携していきます。
陸上競技	7	室内でのランニング、フライングディスク、投てき種目ができるようにしてほしい	雨天時の室内トレーニングなどに対応するため、現時点ではアリーナの上層階に整備をする方向で検討しています。フライングディスクはアリーナや屋上広場で対応が可能と考えています。その他やり投げやハンマー投げのような投てき種目については、陸上競技用のグラウンドのような広さのある敷地を確保することは難しく、また長居公園内にも陸上競技場が整備されているため、導入する必要性は無いと考えています。屋上広場で一部の陸上競技に対応していくこととします。
プール	6	プールが混み合うので8レーンにしてほしい、ジャグジー、こども用プール、50m プール、飛び込み用プールがほしい	利用者数やニーズを踏まえ、現時点では6コースから8コースでの整備をする方向で検討しています。ジャグジーについては、レジオネラ感染症のリスクなどを踏まえ、必要性について今後検討します。こども用プールは、年中楽しめるよう、舞洲と同様に屋内での整備する方向で検討しています。50m プールは水泳の初心者にとっては負担が大きく、ニーズにそぐわないと考えます。

新たにあればよい	意見数	その理由	基本構想における本市の基本的な考え方
プール (前頁の続き)	-	飛び込み用プールがほしい	飛び込み用プールについては、他都市の障がい者スポーツセンターの状況、安全性の確保などの観点から導入する予定はありません。
ボルダリング	5	体幹が鍛えられるのでボルダリングを設置してほしい	器具・備品で対応が可能と考えており、今後導入するかについては検討します。
会議室	4	会議室が不足しているため、部屋数を増やしてほしい	最近では、会議室の利用人数は定員に対して少人数での利用が多く、土曜日の昼間などは稼働率も高いため、会議室の広さを可変でき、部屋数が増えるよう整備する予定です。
テニスコート	4	車いすテニス、ブラインドテニスができるようにしてほしい	テニスコートは、長居公園内に整備されているため、導入の必要性はないと考えています。アリーナや屋上運動広場で連取などに対応していくこととします。
ポッチャコート	4	誰もが楽しめるスポーツであるので、専用コートがあればよい	専用コートを確保することは難しいですが、新設する多目的室の利用を想定しています。
アーチェリー場	3	現在は50mが撃てないため	ニーズと安全面への配慮しながら、50mにも対応したアーチェリー専用の場所を整備する方向で検討しています。
フットサル場	3	フットサル場がほしい	フットサル場のような広さのある敷地を確保することは難しく、また長居公園内にもフットサル場が整備されているため、導入する必要性は無いと考えています。アリーナや屋上運動広場で練習などに対応していくこととします。
eスポーツ	2	eスポーツに興味がある方が増えているため、体験できる施設があればよい	eスポーツの捉え方について国でも検討していく必要があると示されており、今後必要となった場合は、多目的室で対応していくこととします。
サウンドテーブル テニス室	2	周囲の音が遮断され、競技に集中できる専用室が必要なため	サウンドテーブルテニス専用室を整備する方向で検討しています。
スヌーズレン室	2	重度の知的障がいのある人がリラックスすることができるため	リラックスルームの用途としてプレイルームを、その他にはカームダウンエリアを新設する方向で検討しています。
福祉相談機能	2	生活や就労など、ワンストップな相談や情報を知ることができる機関がほしい	市内には、障がいのある人の身近な地域にも民間事業者が運営する様々な障がい福祉サービス事業所が存在しており、ニーズを踏まえ、今後検討します。
その他 (スポーツ施設)	12	カーリング、乗馬、ダーツ、ビリヤード、野球場、リハビリ施設の新設、最新設備や多層階での整備 など	カーリングは冬季種目であり、地理的条件やコスト面から導入は難しいと考えています。 乗馬は鶴見緑地にあり、敷地の確保などから難しいと考えています。 ダーツ、ビリヤードなどは備品での対応は可能ですが、アミューズメント性もあり、本施設に相応しいのかについて検討する必要があります。 野球場のような広さの敷地を確保することはできませんが、アリーナでキャッチボール等の練習には対応していきます。 リハビリ施設の内容にもよりますが、リハビリを目的としたスポーツメニューには対応します。 デジタル技術の活用など、最新の設備については検討します。 多層階については3階建てを想定しています。
その他 (共用施設)	17	通路の手すりを増やしてほしい、トイレ(車いす用トイレ・屋外トイレ)の充実、個室シャワー、入浴施設、ベビールーム、湯茶室 など	入浴施設(浴槽)以外については、安心、安全かつ快適性に配慮のうえ、検討します。
その他 (サービス等)	13	カラオケ、マッサージができるようにしてほしい、インターネット環境の整備、一般開放、利用・予約方法の改善 など	既に合唱などの文化的事業に利用されています。カラオケやマッサージは本施設に相応しくないと考えます。 インターネット環境や利用予約方法の改善は、デジタル技術の活用を前提にDXを推進します。 一般開放については、障がい者専用施設としての運営は重視しつつ、障がいのある人・ない人との交流を促進できるような機能面について検討します。

2 障がい者スポーツセンターの直近5年間の利用者数の状況

(1) 長居障がい者スポーツセンター

年度	開館 日数 (日)	延利用 者数 (人)	内訳 (人)			
			個人利用		専用利用	
			障がい者	介護人	障がい者	介護人
平成 28 年度	297	361,511	182,934	77,364	62,816	38,397
平成 29 年度	298	373,081	185,109	81,475	65,402	41,095
平成 30 年度	294	345,425	172,704	75,464	60,082	37,175
令和元年度	270	311,583	158,508	68,537	52,219	32,319
令和 2 年度	239	37,646	18,629	2,487	10,426	6,104
令和 3 年度	251	60,429	36,426	5,369	11,894	6,734
平成 28 年度 平成 30 年度 令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度	12月1日～3月8日 改修工事に伴うプール供用休止 9月6日～14日 台風被害に伴う休館 1月4日～2月28日 改修工事に伴うプール供用休止 2月29日～3月31日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 4月1日～6月7日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 その後再開し、供用時間の短縮や利用制限に伴う利用者数の大幅な減少 4月25日～6月20日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 その後再開し、供用時間の短縮や利用制限に伴う利用者数の大幅な減少					

(2) 舞洲障がい者スポーツセンター (スポーツ施設)

年度	開館 日数 (日)	延利用 者数 (人)	内訳 (人)			
			個人利用		専用利用	
			障がい者	介護人	障がい者	介護人
平成 28 年度	300	267,446	127,218	76,969	36,177	27,082
平成 29 年度	298	263,637	129,013	74,527	35,825	24,272
平成 30 年度	297	257,826	125,133	70,684	37,011	24,998
令和元年度	273	225,974	107,260	62,539	33,357	22,818
令和 2 年度	243	38,840	22,124	11,590	3,097	2,029
令和 3 年度	250	49,436	26,617	12,774	5,951	4,094
平成 28 年度 平成 29 年度 平成 30 年度 令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度	12月21日～28日 改修工事に伴うプール供用休止 12月20日～28日 改修工事に伴うプール供用休止 12月19日～28日 改修工事に伴うプール供用休止 12月18日～28日 改修工事に伴うプール供用休止 2月29日～3月31日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 4月1日～6月7日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 その後再開し、供用時間の短縮や利用制限に伴う利用者数の大幅な減少 4月25日～6月20日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 その後再開し、供用時間の短縮や利用制限に伴う利用者数の大幅な減少					

(3) 舞洲障がい者スポーツセンター (宿泊・研修施設)

年度	開館 日数 (日)	延利用 者数 (人)	内訳 (人)			
			宿泊	休憩	研修室	大広間
平成 28 年度	無休	27,001	14,266	1,251	7,946	3,538
平成 29 年度	無休	24,736	13,153	1,205	7,173	3,205
平成 30 年度	無休	23,290	11,844	1,043	7,135	3,268
令和元年度	無休	21,051	10,728	944	6,573	2,806
令和 2 年度	無休	5,486	2,657	940	1,719	170
令和 3 年度	308	4,723	2,091	482	1,837	313
令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度	3月から新型コロナウイルス感染症の影響に伴う利用者の大幅な減少 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う利用者の大幅な減少 4月25日～6月20日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 その後再開し、供用時間の短縮や利用制限に伴う利用者数の大幅な減少					

3 早川福社会館の直近5年間の利用者数等の状況

(1) 利用者数の状況

年度	開館 日数 (日)	延利用 者数 (人)	内訳 (人)				
			201 号室	202 号室	401 号室	402 号室	403 号室
平成 28 年度	293	45,440	9,562	9,030	16,246	5,004	5,598
平成 29 年度	293	46,894	8,793	8,714	16,907	5,391	7,089
平成 30 年度	295	46,021	8,513	8,832	16,446	5,958	6,272
令和元年度	264	47,144	7,692	7,793	20,222	5,960	5,477
令和 2 年度	245	23,801	3,330	5,074	9,756	4,081	1,560
令和 3 年度	249	26,681	4,051	5,596	10,684	3,846	2,504
令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度	2月29日～3月31日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 4月1日～6月7日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 その後再開し、供用時間の短縮や利用制限に伴う利用者数の大幅な減少 4月25日～6月20日 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う全館休館 その後再開し、供用時間の短縮や利用制限に伴う利用者数の大幅な減少						

(2) 施設の利用状況

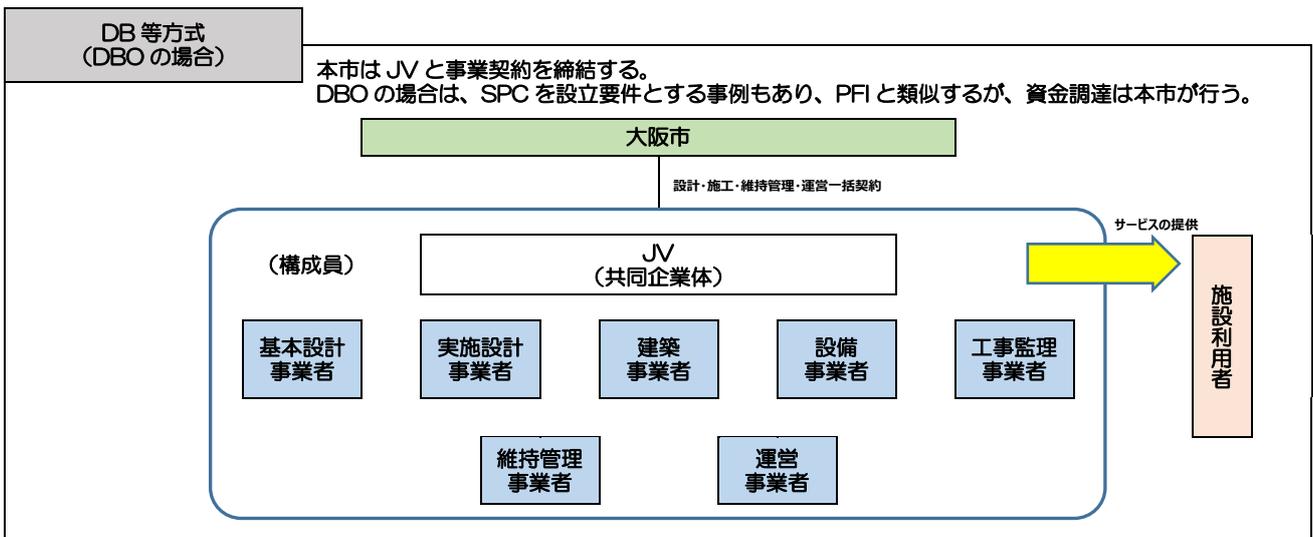
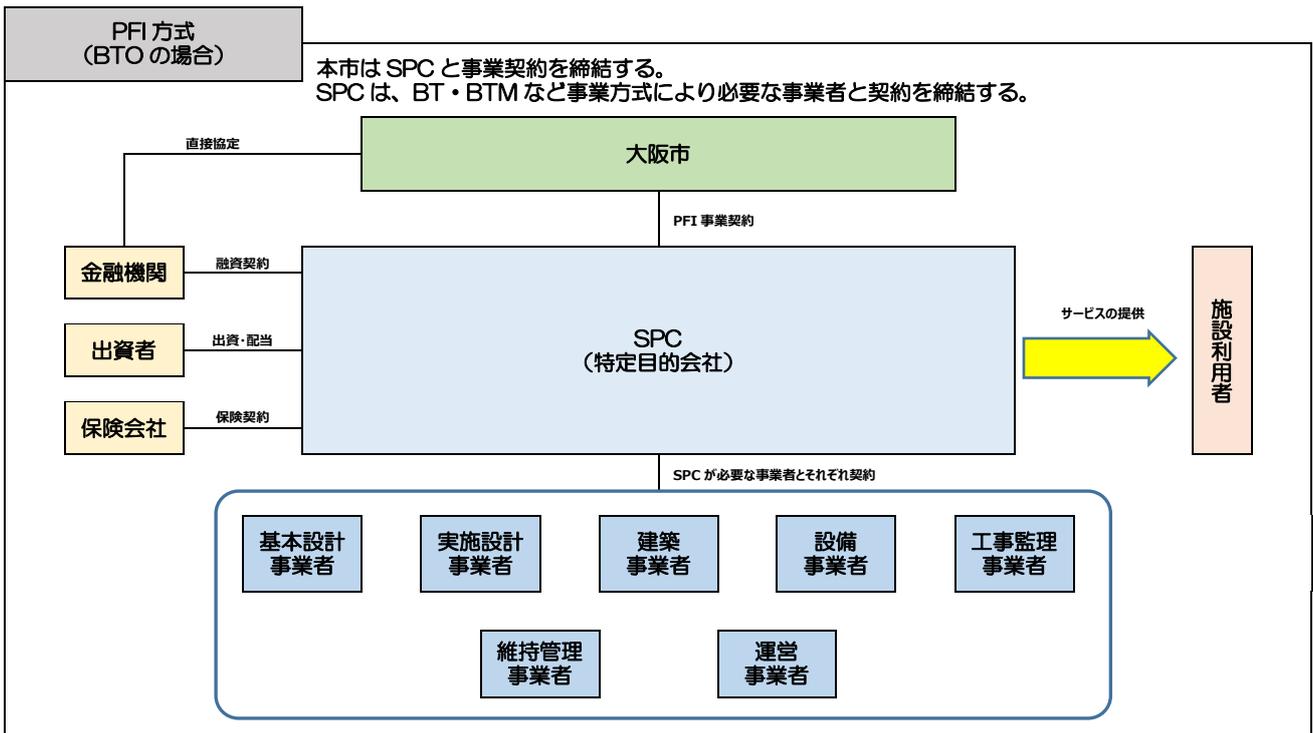
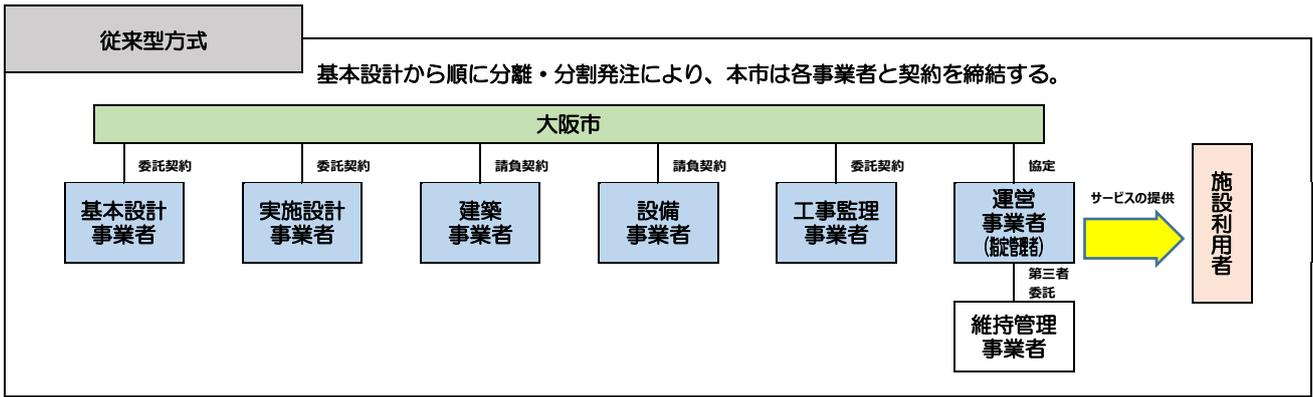
	規模	令和元年度 延利用者数 (人)	想定される平均的な滞在者数
会議室	20～120 名	47,144	19.8 人/室 (5 室×3 コマ×264 日×稼働率 60%) (平日夜間 10～休日昼間 100%)

(3) 指定管理者の収支決算

(単位：千円)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
業務代行料	33,668	33,658	34,292	34,292	34,901
その他収入	7,377	8,078	7,972	5,011	6,495
収入合計	41,045	41,736	42,264	39,303	41,396
人件費	11,615	12,761	11,637	11,667	11,942
物件費	29,430	28,981	30,627	27,636	29,454
支出合計	41,045	41,743	42,264	39,303	41,396
収支差	0	▲7	0	0	0
総収入に占める業務代行料の割合	82%	81%	81%	87%	84%

4 様々な事業スキームの概要



5 基本構想検討会議の概要

(1) 基本構想検討会議メンバー

氏名	所属・役職
石橋 勇人	大阪公立大学大学院情報学研究科 教授
栄徳 美沙季	大阪障がい者スポーツ指導者協議会 理事
岡 幸一	社会福祉法人精神障害者社会復帰促進協会 法人統括部長
加我 宏之	大阪公立大学大学院農学研究科 教授
崎山 忠行	長居障がい者スポーツセンター公認クラブ 大阪グッパーズ 副部長
曾根 裕二	大阪体育大学教育学部教育学科 准教授
田垣 正晋	大阪公立大学大学院現代システム科学研究科 教授
津川 智江	社会福祉法人大阪市手をつなぐ育成会 評議員
林 かよみ	長居障がい者スポーツセンター公認クラブ 視覚障害者マラソン練習会 長居わーわーず 代表
三上 真二	公益財団法人日本パラスポーツ協会 スポーツ推進部長
吉岡 聡司	大阪大学サステイナブルキャンパスオフィス キャンパスデザイン部門准教授

(2) 基本構想検討会議の開催概要

開催経過	概要
第1回 (令和4年6月17日開催)	<ul style="list-style-type: none">障がい者スポーツセンターの概要と経過の報告マーケットサウンディング（市場調査）の実施に関する報告施設の整備・運営に関する意見交換
第2回 (令和4年9月5日開催)	<ul style="list-style-type: none">基本構想（骨子案）に関する意見聴取
第3回 (令和4年11月28日開催)	<ul style="list-style-type: none">基本構想（中間案）に関する意見聴取
第4回 (令和5年3月開催予定)	

6 用語集・引用元

本資料の用語の説明、引用元を記載

(発行)

担 当 大阪市福祉局障がい者施策部障がい福祉課

住 所 〒530-8201 大阪市北区中之島一丁目3番20号

電話番号 06-6208-8075